



# 道新でワークシート

年 組 名前

## 今日の話題



**A**かつては北海道土産の定番で、誰かにももらったつもりでしたが、今は物置の奥でほこりをかぶっている。木彫りの熊にそんなイメージを持つ人も多いだろう。だが最近、その技術やデザイン性が注目され、道外でも美術工芸品として再評価されている。

**B**東京都内で今月上旬まで開かれていた展示会に足を運んだ。題して **東京 9 0 3 会** が見えるようだ。「東京で熊さんかー？」。主催は木彫り熊の魅力を会員制交流サイト（SNS）などで発信している東京の愛好家の集まり「東京903会」だ。

**C**手斧で打ち削る個人的な作風の柴崎重行ら、木彫り熊の発祥地の一つ、渡島管内八雲町の作家の作品を中心に約140点が並んだ。

**D**その多くは会代表、安藤夏樹さん(44)の収集品だ。編集者の安藤

さんは八雲の木彫り熊にはれ込み、その歴史と作品を紹介する「熊彫図鑑」を今夏に自費出版した。

**E**展示はバラエティーに富み、荒々しく牙をむく熊もあれば、穏やかにちよこんと座る熊も。サケをくわえずに背負う熊もあった。表情やポーズが1体ずつ異なるのは手彫りだからこそ。木の塊から多彩な造形を彫り出し、命を吹き込む作家の姿までも

中、SNSなどで興味を持った8千人以上が来場し、関西や九州から訪れた人もいた。会場のギャラリ―は「年齢層も幅広く、販売用のごつい木彫りを買っていく若い女性もいた。ここまで集客力があるとは思わなかった」と驚く。

**G**来場者の多くが考えたのではないか。家で眠る木彫り熊がないか探してみよう、と。(西山 由佳子)

2019. 9. 20

2019年9月20日(金) 夕刊 全道遅版 総合 1P

①木彫りの熊の魅力が書かれている、連続した2つの文の始めと終わりの5字を書き抜きなさい。(句読点含む)

□	□	□	□	□	~	□	□	□	□
---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

②次の内容が書かれている段落を、段落の始めにある記号で答えなさい。

- (1) 展示されている作品の様子をくわしく述べた段落
- (2) 展示会の来場者の様子を述べた段落
- (3) 展示会の概要(大まかな内容)を述べた段落

(1) \_\_\_\_\_ (2) \_\_\_\_\_ (3) \_\_\_\_\_